

家族の絆づくり事業

『家族で楽しむトレッキング』レポート



平成27年10月31日(土)、設楽町段戸湖を出発し、きららの森から寧比曾岳頂上(豊田市1,121m)を目指し、トレッキング(約13km)を開催しました。この事業は家族で共通の発見や感動を体感し絆を深めることを目的とし、初回の犬山継鹿尾山(7km)、豊田市猿投山(10km)、瀬戸市定光寺高根山・山星山(約7km)に続き4回目となります。

今年はこれから紅葉が盛りになっていく時期の開催です。段戸湖のあたりは紅葉もとてもきれいでした。山の中はというと、時折真紅に色づくカエデが見られましたが、やはりちょっと早かったでしょうか…

当日のお天気は晴れですが、段戸湖でも920mと標高が高い分、やはり寒いですね。

今年もトレッキング入門講座(講師:刈谷ハイキングクラブ 菅田義明会長)を開講し山道を家族で歩くときのコツや注意事項のお話をいただきました。また、西尾スポーツさんのご厚意で、ノルディックウォーキング用のポールを貸出ししていただき、歩き方の説明もあったのでトレッキングも疲れが半減されたようです。

今回は今までで一番高い山、そして一番長い距離を歩きます。

本当は、せっかく「きららの森」の中を歩くので、原生林のパワーや吐息、繊細な苔たち、森の住人たちにいっぱい観察の目を向けたかったのですが、寧比曾岳山頂の景色もぜひご紹介したく、諸々詰め込んだら明るいうちに下りてこられない可能性が浮上…原生林の中のゲームはおあずけになってしまいました。(きららの森の中だけでも全部歩くと1日がかかりかもしれませんが、機会があれば、ぜひ歩いてみてください。)

しかし、みなさんが頑張った甲斐もあり、山頂からは素晴らしい景色が見られました。何度も今回のトレッキングのための試歩で登りましたが、1番でした。

富士山もしっかり(*^。^*)!!

準備運動 楽しく入念に行います。



集合写真 今日一日を共に頑張ります。



設楽町のゆるきゃら“とましーなちゃん”に見送られ、元気に出発です。



自然の中、楽しく語らいながら…



お母さんの手を借りて、倒木を乗り越えます。



途中の水場、赤いコップが置かれていました。



ハードな山道に入ってきましたが、元気です。



ここが一番の急登です。がんばって！



少し下ります。せっかく登ったのに下り～？の声



気持ちの良い道です。この後少し登って頂上です。。

ついに山頂に到着！



記念撮影中



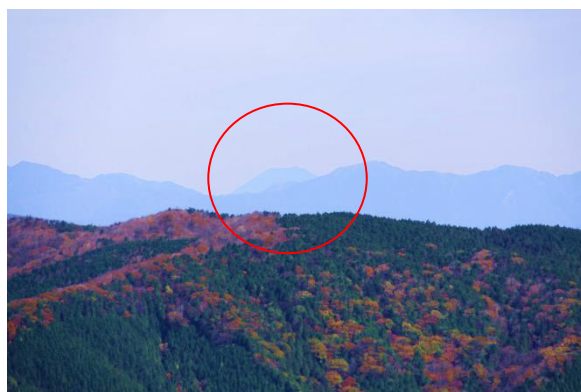
思い思い景色を堪能し、団欒のひとときです。



さあ、気を引き締めて下山しますよ。



見えました、富士山 !!



景色を眺めながらのお食事タイム



講師の菅田先生から講評をいただき終了です。



今回はとても長い距離を歩きました。しかも県内ではかなり山深い場所です。なるべく早い時間帯に下山して明るいうちに解散をと設定しましたが、車の運転をされた方はお疲れだったと思います。みなさん、お父さんお母さんに感謝しましょうね。